

市議会かわらばん

(ホームページ) <http://www2.sanmedia.or.jp/nakagawa/> (メールアドレス) nakagawa@sanmedia.or.jp



9月議会報告



9月定例会市議会は9月15日から10月8日まで開催されました。今議会の一番の焦点は6月に続いて公会堂問題で、私も含め7名の議員が取り上げました。また、ポルトピア進出も大きな問題でしたが、進出が明らかになってからわずか2ヶ月で市長、議会が賛成し、地元も賛成したために、建設がほぼ確実になりました。その他の大きな市政課題として、鳥取大学による湊山球場の使用要請があり、この問題も質問で取り上げました。

公会堂の存続を求めて質問

詳細調査費、9月議会に計上されず

昨年の市長選挙で、野坂市長は「耐震改修して公会堂を存続する」との公約を掲げ、市民はそのことに期待しました。しかし、今年3月、設備改修費と耐震改修費の合計で約13億6500万円必要との耐震調査結果が明らかになりました。この金額に驚いた市長は、6月議会で、「正確な見積もり額を出すために、9月議会でさらに詳細追加調査費を計上したい」と言って判

断を先送りしました。しかし、9月議会には計上されず、「詳細調査をしないということは、廃止を決めたのではないか」と、公会堂存続を求める市民の間に不安が広がっています。

「(6月議会後)複数の建築業者と協議をしたが、追加調査には4500万円台の多額な金額が必要との見解が示された。成果につながらない予算を計上することは財政規律上許されないで計上しなかった」。すなわち、「改修しないのであれば無駄な支出になるのでやらない」というのが、計上しなかった理由だという答弁でした。

正確な改修費用もわからずに存廃判断?

6月議会で、私は、少ない改修費用で改修後の寿命を延ばす方法はあると言う専門家もいるので、建築士会などと相談することを求めました。確認したところ、「相談してない」との答弁でした。



「市議会かわらばん」は、中川健作(無所属市民派)の議会報告です。年4回、定例会市議会(3、6、9、12月)終了後に発行しています。毎号ご希望の方には無料で郵送していますので、ご連絡下さい。また、内容についてのご意見、市政への提言等お寄せ下さい。出前市政報告会も行っています。少人数でもお申し込み下さい。

市長は、「できれば12月議会前に存廃についての方向性を出したい」との考えを明らかにしています。どれくらいの改修費用が必要なのか、客観的な資料もなしに、市長はどう判断するのでしょうか。

公会堂は市民の文化活動に不可欠

公会堂利用団体は、「コンベンションセンターは座席下が空洞となっていて、ク

(次ページに続く)

(1ページより)

ラシックなど生の音は抜けてしまう。また、舞台袖がなく天井の吊りバトンもなため演劇公演も難しい。大勢の出演者が出る吹奏楽やオーケストラ、マイクを使わない演劇公演などは公会堂でなくてはできない」と指摘しています。

今議会で、教育長は、練習使用を除くと公会堂の利用率は鳥取市の梨花ホール、倉吉市の未来中心に比べて低いと答弁しました。そこで、教育長に、「公会堂がなくても文化団体などの活動に支障はないとの認識か」と尋ねたところ、「支障がないとは思っていない」との答弁でした。

教育長自ら積極的に利用団体と意見交換を行い、公会堂の必要性について調査するよう求めました。「私も機会を作って意見交換したい」との答弁がありました。

公会堂がなくなれば、まちの中心が寂れる

公会堂は耐震調査結果が明らかになってから、4月以は利用が自粛され、9月末

で完全に使用が停止されました。すでにその影響で、やよいデパートや高島屋を含めて周辺商店街に影響が出ていることがマスコミで報道されています。

公会堂は文化活動だけでなく、まちづくりにも重要な役割を果たしているのです。年間約10万人が利用しています。これだけの通行者がいなくなれば、中心市街地が寂れ、最悪の場合、やよい・高島屋の撤退につながる恐れも指摘されています。そうなれば、取り返しのつかないことになりま。公会堂を充実し、商業施設と文化施設をうまく結びつけて、まちの活力を増すために知恵を絞ることが重要です。悔いのない判断が求められます。

公会堂存廃は米子のまちづくりの試金石

市長は、お金がないという理由で、公会堂の廃止に向かおうとしています。一方では、350億円といわれる中海架橋建設を促進し、それにつなぐ安倍三柳線道路の完成に向けて動い

ています。安倍三柳線は外浜街道から国道431号までつなぐ計画ですが、車の混む外浜産業道路までにとどめたら、21億4千万円もの事業費が削減できません。近い将来、車の台数は大幅に減少することが明らかになっていきます。無駄な道路の

議会最終日、以下の付帯決議を15名(石橋、伊藤、稲田、遠藤、岡村、門脇、国頭、小林、杉谷、中川、西川、松井、松本、矢倉、山川)の議員連名で提案し、15対14で可決しました。

私が付帯決議の提案者になった理由は、「図書館、美術館はすぐに改修しなくても利用できるが、公会堂は利用できない状況なので、一刻も早く改修する必要がある。お金のめどが立たないのであれば、公会堂から先に改修することもやむを得ない」という考え方からです。それと、付帯決議を行うことで、公会堂廃止に傾いている市長の考えを改めさせることも狙いでした。

もちろん、私も長年にわたって図書館の充実を求めてきたので、一刻も早い改修を望むものですが、公会堂は米子市のまちづくりの今後にとって重要であり、図書館・美術館のあり方にも関連する問題であると考えています。まずは、公会堂をどのように存続するのかを考えるのが一番だと思います。

議案第85号平成22年度米子市一般会計補正予算(補正第2回)に対する附帯決議

本議案中、10款教育費、5項社会教育費、3目図書館費990万円は、図書館の増改築計画に係る基本設計の増額補正である。

本設計費に係る図書館の増改築計画は、米子市のまちづくりという観点から見ると、現在、図書館・美術館の整備方針が決定され、基本計画が進められるところであるが、去る3月議会で報告された両館の総事業費の概算見込み額は8億円から10億円とのことであり、公会堂の改修予想費には及ばないが、大変巨額なものである。

今、市民が最も注目している喫緊の課題は、公会堂の存廃を含めたあり方、言い換えれば、公会堂地区のまちづくりが、今後どのようになるかが最大の関心事である。

したがって、米子市の文化の殿堂である公会堂のあり方並びに図書館・美術館の整備については、中心市街地のまちづくりに大きな影響を及ぼすことから、公会堂の存廃問題の方針が決定されるまでは、図書館・美術館整備事業の予算執行を保留すべきである。

よって、図書館・美術館の増改築計画に係る基本設計費の予算執行に当たっては、公会堂存廃の市民合意を経た後に、予算審査特別委員会経済教育分科会の報告にもあったとおり、改めて議会と協議の上で行うことを強く求める。

以上、決議する。

平成22年10月8日

見直しをすれば、公会堂改修のための財源は捻出できます。要は、政策選択の問題です。公会堂を残すかどうかは、単にひとつの建物の扱の問題ではなく、市民活動の盛衰の行方も含めて、まちづくりの根幹にかかわ

る重要な問題です。文化や歴史を大切にしたい、後世に誇れるようなまちづくりをするのか、目先の利益だけにとらわれたうすっぺらなまちづくりをするのか、公会堂問題は、そういうことを問うています。

国が史跡の追加指定を求めている 湊山球場（三の丸、内堀跡） 貴重な遺跡の保存、活用を求める

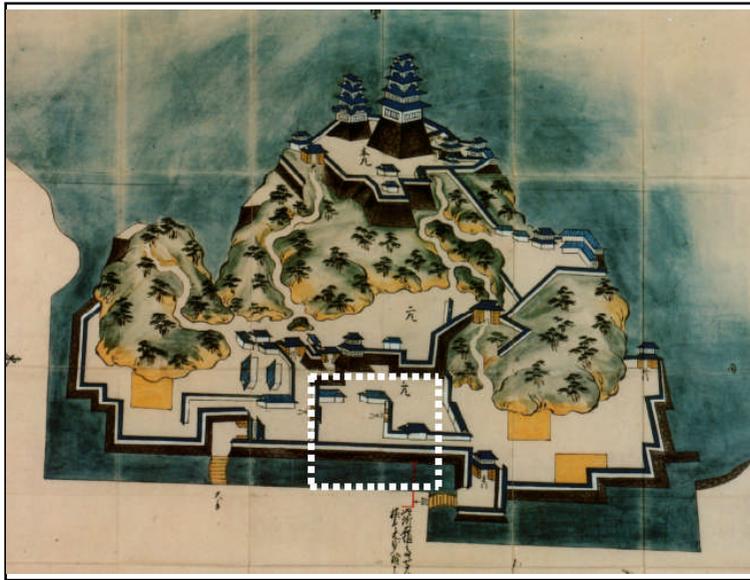
今年6月、鳥取大学医学部から、湊山球場を医学部生の教育用グラウンドと外来患者用の駐車場として提供して欲しいという要望書が、市長宛に提出されました。

湊山球場用地は貴重な遺跡

米子城跡は、平成18年に国史跡に指定されましたが、文化庁からは、二の丸、三の丸、山ろくの居館部分も取り込むようにとの指摘事項がなされています。湊山球場は、米子城の三の丸と内堀に位置します（絵図面の点線で囲まれた部分）。

民有地を取得し、城跡保存を

計画では、湊山球場や深浦などに存在する民有地は約6億円で買取ることになっていました。国・県から取得費の86・6%が補助されるので、市の持ち出しは8



千万円だけです。毎年1300万円の借地料も不要になるので、市にとっては財政的にもメリットがある計画でした。ところが、何故か、その計画はストップし、医学部からの要望という新たな事態に立ち至りました。

湊山球場の中には米子市が借りている民有地が4分の1近く存在します（地図の太線で囲まれた部分）。借地契約が切れたら、土地が返還され、開発されるおそ

れがありま
す。そうなる
と、三の丸跡
や内堀跡の
保存活用が
難しくなる
ばかりか、二
の丸と三の
丸の境界の
高石垣の景
観が台無し
になるおそ
れがありま
す。一刻も早
く取得し、国
史跡にする
ことが必要
です。

米子城跡を守り、 医学部への協力は別の方法で

医学部の要望の主要な理由は、外来者用の駐車場が足りないというものです。しかし、私が調べたところ、

全部で1600台以上ある駐車スペースのうち、約1200台分は職員、学生のための駐車場です。しかも、ほとんどは平面駐車です。立体化や、職員、学生の駐車スペースを減らすなどの努力が必要ではないでしょうか。市役所には職員用の駐車場は一台も無く、駐車

場は個人が借りています。もちろん、医学部は米子市にとって大切な存在であり、できる限りの協力をを行う必要があります。湊山球場以外でのグラウンド用地探しなど、お互いの認識を共有しながら解決策を検討していくことが求められます。

貴重な遺跡は、先祖から受け継ぎ、子孫に継承しなければならぬ重要なものです。医学部からの提案は、別の方法で真摯に対応し、お互いにより関係を構築するように努力することを求めました。



ポートピア（場外舟券売り場） 設置に反対の立場で、質問

まちづくりに与える影響

(Q)馬券売り場に次ぐ舟券売り場の設置は、「ギャンブルのまち・米子」というイメージを内外に与え、将来の米子のまちづくりにも影響するので好ましくない。

(A)計画が明らかに変わった以降、苦情のハガキが1枚あっただけで、電話等での反対の意見も全くなかった。したがって、将来のまちづくりに影響を与えるという認識は持っていない。

(Q)市民からの反応が少ないのは、まだ市民がよく情報を知らないからである。米子市として市民説明会などを行うべき。

(A)一定の時間的制約がある中で、現時点で市民説明会を開催する考えはない。

地域経済に与える影響

(Q)ポートピアの年間売り上げ見込みは35億円。5%

の8億7500万円は無条件に市外に流出する。それだけ地域に回るお金が少なくなると、地域経済にとってマイナスだと考える。

(A)ポートピアは市外から多数の人が集まるので、ある程度は市内での消費は期待できると思っている。地域経済はこの地域のみでなく一定の広範囲において回っているものだと認識しており、ポートピアの進出のみを捉えて地域に回るお金が減る、地域経済にマイナスになるとは考えない。

土地活用への影響

(Q)今回3軒売ったとしても、残り17・5軒ある。ポートピア建設がネックになり、全体の土地利用・債務解消に向けた取り組みがかって遅れるおそれもある。太陽光や風力などの自然エネルギー産業の誘致など、戦略を明確にして取り組むべき。

(A)ポートピアの進出がいなタウンの残りの土地利用の支障になるとは考えていない。今後とも、がいなタウンの活用促進は、いろいろな角度から可能性を探っていきたい。

(収 入)	
前月からの繰越	-155,862
報酬	1,320,000
(44万円×3ヶ月)	
カンパ	2,000
合 計	1,166,138
(支 出)	
議員共済掛金	211,200
所得税	41,310
国保料	155,700
かわらばん送料	122,500
かわらばん紙、封筒代	16,955
資料代	9,100
活動費(事務所維持費等)	190,354
中川生活費(25万円×3ヶ月)	750,000
次月繰越金	-330,981
合 計	1,166,138

賛否が分かれた陳情に対する全議員の賛否一覧

- ①崎津がいなタウンの土地を場外舟券売り場に売却することに反対する陳情 (6:23 で不採択)
- ②日本軍「慰安婦」問題の解決を目指す法制定を求める意見書の提出を求める陳情 (10:19 で不採択)
- ③子宮頸がん予防ワクチン接種の米子市における公費助成を求める陳情 (10:19 で不採択)
- ④「所得税法第56条の廃止」を求める意見書提出を求める陳情 (6:23 で不採択)
- ⑤新たな保育制度改革の導入反対等の意見書提出を求める陳情(3:26 で不採択)

会 派	氏 名	①	②	③	④	⑤	会 派	氏 名	①	②	③	④	⑤
蒼生会	岩崎 康朗	×	×	×	×	×	公明党	原 紀子	×	×	×	×	×
〃	尾沢 三夫	×	×	×	×	×	〃	安木 達哉	×	×	×	×	×
〃	竹内 英二	×	×	×	×	×	〃	安田 篤	×	×	×	×	×
〃	野坂 道明	×	×	×	×	×	青 嵐	国頭 靖	×	○	○	×	×
〃	藤尾 信之	×	×	×	×	×	〃	小林 重喜	×	×	×	×	×
〃	松田 正	×	×	×	×	×	〃	松井 義夫	×	×	×	×	×
〃	湯浅 敏雄	×	×	×	×	×	〃	矢倉 強	×	×	×	×	×
〃	渡辺 穰爾	×	×	×	×	×	共産党	岡村 英治	○	○	○	○	○
〃	渡辺 照夫	議 長					〃	松本 松子	○	○	○	○	○
公明党	笠谷 悦子	×	×	×	×	×	〃	石橋 佳枝	○	○	○	○	○
民主・連合	伊藤ひろえ	○	○	○	○	×	一歩	吉岡 知巳	×	×	×	×	×
〃	稲田 清	×	○	○	×	×	〃	中田 利幸	×	×	×	×	×
〃	西川 章三	×	○	○	×	×	市民派	中川 健作	○	○	○	○	×
〃	遠藤 通	×	○	×	×	×	〃	門脇 邦子	○	○	○	○	×
一院クラブ	〃	×	○	×	×	×	〃	杉谷 第士郎	×	×	×	×	×
〃	〃	×	○	○	○	○	〃	山川 智帆	×	×	○	×	×
〃	〃	×	×	×	×	×	〃	〃	×	×	○	×	×
ムスカリ	〃	○	○	○	○	○	〃	〃	×	×	○	×	×
〃	〃	○	○	○	○	○	〃	〃	×	×	○	×	×
〃	〃	○	○	○	○	○	〃	〃	×	×	○	×	×
〃	〃	○	○	○	○	○	〃	〃	×	×	○	×	×

「市議会かわらばん」は環境を考え、古紙再生紙、大豆油インキを使用しています。